

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	伊賀市	代表者名	岡本 栄
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	総務部秘書広報課
担当者役職	主幹兼広聴広報係長	担当者氏名	古川 美紀
住所	518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	伊賀市広報戦略アクションプラン事業
概要	R6年2月に策定した市の広報戦略指針（伝える広報から伝わる・つながる広報へ）をもとに多様な媒体を生かした情報発信と広聴機能の充実による広報活動についての進め方や人材育成の方法を検討したい。また、情報集約等の事務の軽減化やメディアの選択などについて広報業務の体系化を図りたい。		
支援を求める分野	生成AI活用 ICT活用広報		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	有	059①K-03	令和6年6月5日	事前打合せ&支援・助言	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年6月4日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	9時00分	10時40分	
				活動時間(分)	100
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	派遣場所	所在地	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまで支援されてきた自治体での取り組みについて、詳しく丁寧に教示いただけたこと。当自治体の課題に寄り添い、的確な助言がいただけたこと。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	①全庁的な体制強化…「伊賀市広報戦略推進会議」の運営、重点広報活動と効果検証の手法についての助言 ②広報活動の効果検証と改善の仕組みの導入…広聴活動における意見収集と効果検証及び情報発信シートの作成支援と助言 ③業務の効率化と生成AIの活用…効果的な情報発信のため、広報原稿作成やレイアウト等の作業にAIを活用することで効率化や業務の負担軽減についての検討支援
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	広報活動の必要性や行動変容につながる戦略について、職員が理解し横断的な取り組みが行えるようになること。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報推進会議に関する江東区役所の取り組みと広報戦略の実施方針の事例紹介 ・広報戦略の目的と手段の選定、およびその評価について、実際の行動変容へのアプローチを目的にアクションプランを策定したが、広報の目的は多岐にわたり、対象者によって異なるため、一概にどのメディアを使用するだけで、目標は達成できないということ。目的の設定、適切なゴールの設定、手段の選定、実施後の評価というプロセス踏まえた広報活動を考えていく必要がある。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	単に、広報戦略推進会議という組織を作るだけでなく、江東区のような結果や成果につなげるための行動の1つとして広報活動があるという認識を持つことができた。ゴールを設定し、どんな手法を用いるのかについて市内で検討していく必要があることがわかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	当市の状況をご理解いただき、2日目、3日目に何をどう支援いただくかのアイデアをいくつかいただいた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	事務の効率化については、ITやAI導入について先進地事例や効果的な連携などの助言はなかった。 (長所・短所についての助言あり)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事務打合せ及び事業の進め方の助言であったため、アンケートは実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	秘書広報課が主となって広報戦略指針を推進していくための、取り組みについて具体的なロードマップを作成する	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

令和6年度地域情報化アドバイザー派遣事業①実施報告資料

【実施日時】2024年6月5日(水)午前9時~10時45分

【決定番号】

059①K_03_三重県伊賀市_0604・0709・1120_河井氏(複数人)

059②K_03_三重県伊賀市_0604・0709・1120_庄司氏(複数人)

